

平成30年度補正予算の概要及び平成31年度当初予算の概要

水道事業会計

1. 業務量

		31年度	30年度		増減 (31年度－30年度)	
			2月補正後	当 初	2月補正後	当 初
給水戸数 (千戸)		417	410	418	7	△ 1
給水人口 (千人)		959	962	964	△ 3	△ 5
給水量	年間 (千m ³)	126,529	125,921	126,041	608	488
	一日平均 (千m ³)	345.71	344.99	345.32	0.72	0.39
有収水量	年間 (千m ³)	113,336	113,762	113,512	△ 426	△ 176
	一日平均 (千m ³)	309.66	311.68	310.99	△ 2.02	△ 1.33
有収率 (%)		89.6%	90.3%	90.1%	△ 0.7Pt	△ 0.5Pt

2. 予算見積

(1) 概況

(単位：百万円)

	収 入					支 出							
	事 項	31年度	30年度		増減 (31年度－30年度)		事 項	31年度	30年度		増減 (31年度－30年度)		
			2月補正後 ※1	当 初	2月補正後比	当初比			2月補正後 ※1	当 初	2月補正後比	当初比	
収益的 収支	営業収益	21,979	21,984	22,053	△ 5	△ 74	営業費用	21,221	20,500	20,756	721	465	
	(うち給水収益)	(21,861)	(21,835)	(21,766)	(26)	95	(うち減価償却費)	(8,625)	(8,511)	(8,416)	(114)	209	
	営業外収益	2,210	2,224	2,162	△ 14	48	営業外費用	948	1,427	1,066	△ 479	△ 118	
	(うち長期前受金戻入)	(1,537)	(1,537)	(1,538)	(0)	(△ 1)	(うち企業債利息)	(945)	(1,026)	(1,048)	(△ 81)	(△ 103)	
	特別利益	496	0	0	496	496	特別損失等	687	190	171	497	516	
	計	24,685	24,208	24,215	477	470	計	22,856	22,117	21,993	739	863	
	収支差引	1,829	2,091	2,222	△ 262	△ 393							
資本的 収支	企業債	4,894	4,321	7,162	573	△ 2,268	建設改良費	15,367	15,971	18,546	△ 604	△ 3,179	
	国庫補助金	1,246	1,908	1,154	△ 662	92	企業債償還金	3,492	3,502	3,521	△ 10	△ 29	
	他団体補助・出資金	866	961	927	△ 95	△ 61	その他	239	60	106	179	133	
	その他	880	547	636	333	244							
		計	7,886	7,737	9,879	149	△ 1,993	計	19,098	19,533	22,173	△ 435	△ 3,075
		収支差引※2	△ 11,212	△ 11,796	△ 12,294	584	1,082						

(注) 1 「2月補正後※1」は、旧事業体からの繰越事業分を除く

2 「収支差引※2」は、損益勘定留保資金等で補てん

【主な増減理由 (当初予算比)】

<収益的収支>

○収入

・470百万円の増加は、特別利益として修繕引当金496百万円の戻し入れ、消費税率引き上げに伴う影響額138百万円を見込んでいることによる。

○支出

・863百万円の増加は、減価償却費209百万円の増加、特別損失として固定資産売却損619百万円の計上、消費税率引き上げに伴う影響額73百万円を見込んでいることによる。

<資本的収支>

○収入

・1,993百万円の減少は、建設改良費が3,179百万円減少することに伴い企業債の借り入れが2,268百万円減少することによる。

・消費税率引き上げに伴う影響額4百万円を見込んでいる。

○支出

・3,075百万円の減少は、建設改良費が3,179百万円減少することによる。その内訳としては、用地購入費147百万円、工事請負費1,189百万円、材料費350百万円、負担金1,563百万円等の減少による。

・消費税率引き上げに伴う影響額264百万円を見込んでいる。

(2) 財務

項 目	年度末残高見込み (百万円)		給水収益比	
	31年度	30年度 (2月補正後)	31年度	30年度 (2月補正後)
企業債残高	59,489	58,088	2.96	2.88
内部留保資金	16,400	18,552	0.82	0.92

(注) 区分経理満了時に遵守すべき財政収支の目標値

企業債残高／※給水収益 3.5倍以内

内部留保資金／※給水収益 0.5程度

※は府中事務所 (旧県営水道) の給水収益 (他の事務所の受水費相当) を除く。

3. 主要施設整備事業

(1) 概況

(単位：百万円)

	31年度	30年度		増 減 (31年度-30年度)		
		2月補正後※1	当 初	2月補正後比	当 初 比	
事業費※2	広域水道施設整備事業	797	1,035	889	△ 238	△ 92
	経年施設更新整備事業	10,143	9,150	9,692	993	451
	水道水源開発施設整備事業	1,043	1,034	1,003	9	40
	その他建設改良事業	1,884	3,341	3,647	△ 1,457	△ 1,763
計	13,867	14,560	15,231	△ 693	△ 1,364	
財源	国庫補助金	1,246	1,908	1,154	△ 662	92
	企業債	4,894	4,321	7,162	573	△ 2,268
	他団体出資金	597	681	650	△ 84	△ 53
	他団体補助金	269	280	277	△ 11	△ 8
	その他	880	547	636	333	244
	自己財源	5,981	6,823	5,352	△ 842	629

(注) ・「2月補正後※1」は、旧事業体からの繰越事業分を除く。

・「事業費※2」の対象は、委託料、工事請負費、賃借料、路面復旧費、補償金、材料費、用地費及び補償費とする。
(ただし、水道水源開発施設整備事業は負担金とする。)

31年度 (主なもの)

ブロック名	事業内容
東讃	管路の更新、浄水施設の更新
小豆	管路の更新、浄水施設の更新
高松	管路の更新、配水コントロール設備の更新、配水池の新設
中讃	管路の更新、送水施設の更新
西讃	管路の更新、配水施設の更新
(注) 府中	管路の更新、浄水施設の更新・耐震

(注) 府中は、府中事務所を表す。

(2) 施行計画 (主なもの)

① 広域水道施設整備事業

(単位：百万円)

ブロック名	施行計画等	事業費
東讃	新志度本線送水管布設工事詳細設計業務委託 1式	78
〃	東讃地区広域監視システム詳細設計業務委託 1式	(注) 68
〃	門入浄水場導水連絡管布設工事詳細設計業務委託 1式	40
高松	御殿配水池築造工事 (造成) 1式	189
〃	東部浅野導水連絡管布設工事 ダクタイル鋳鉄管 ϕ 600mm L=300m	130
〃	新岡本線送水管布設工事詳細設計業務委託 1式	56
〃	鎌手ポンプ場整備工事 1式	27
中讃	綾歌西山線配水管布設工事 ダクタイル鋳鉄管 ϕ 150~250mm L=1,440m	156
西讃	山本財田線送水管布設工事詳細設計業務委託 1式	40

(注) さぬき事務所と合併施工 (うちさぬき事務所分 48百万円)

②経年施設更新整備事業（50百万円以上 ○は耐震化関係）

（単位：百万円）

ブロック名	事務所名	施 行 計 画 等	事 業 費
東讃	さぬき	○津田神野地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管外 φ100～150mm L=1,020m	75
〃	〃	○寒川橋方地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管外 φ75～150mm L=1,100m	59
〃	〃	○寒川西山王地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=620m	58
〃	東かがわ	○水主浄水場ろ過施設配管等更新工事 1式	80
〃	〃	○市道森兼末国線・国道377号配水管布設替工事 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=699m	69
〃	〃	○三本松・大東地区配水管布設替工事 配水用ポリエチレン管 φ50～100mm L=1,167m	53
小豆	土庄	○肥土山浄水場系基幹管路更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=800m	92
〃	〃	馬越浄水場等計装装置更新工事 1式	60
〃	小豆島	内海浄水場機械設備更新工事 1式	201
〃	〃	○神懸通地区配水管布設替工事 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=600m	73
高松	高松	配水コントロール設備更新工事 1式	721
〃	〃	○一宮町外1町配水管布設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=650m	554

ブロック名	事務所名	施 行 計 画 等	事 業 費
高松	高松	○宮脇町外1町配水管布設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ100~300mm L=190m	127
〃	〃	○香西本町配水管布設工事 ダクタイル鑄鉄管外 φ50~100mm L=710m	65
〃	〃	○檀紙町外1町配水管布設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ75~100mm L=775m	57
〃	〃	○香川町川東下配水管布設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ150mm L=685m	54
〃	〃	○香南町池内配水管布設工事 ダクタイル鑄鉄管外 φ50~75mm L=800m	53
〃	〃	御殿貯水池余水吐水路整備工事（第2工区） 1式	52
〃	三木	○町道寺ノ前丸岡線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ200mm L=540m	55
中讃	丸亀	○県道丸亀三好線配水本管改良工事 ダクタイル鑄鉄管 φ800mm L=300m	157
〃	坂出	○入船町2丁目配水管布設替工事 ダクタイル鑄鉄管外 φ75~200mm L=955m	73
〃	善通寺	○吉原加圧ポンプ場 送水ポンプ設備更新工事 1式	62
〃	多度津	○県道丸亀詫間豊浜線（西浜地区）配水管布設替工事 ダクタイル鑄鉄管 φ100~200mm L=500m	72
西讃	観音寺	一本木ポンプ場ブースターポンプ更新工事 1式	94

ブロック名	事務所名	施 行 計 画 等	事 業 費
西讃	観音寺	○県道栗井観音寺線外1線管路耐震化工事 ダクタイル鋳鉄管 φ100～150mm L=850m	81
〃	〃	○市道青塚線外2線老朽配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ75mm L=610m	57
	府中	綾川浄水場受配電設備更新工事 1式	(注) 361
	〃	東部浄水場2系-2沈殿池傾斜板更新工事 1式	290
	〃	○西部浄水系観音寺本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=860m	276
	〃	綾川浄水場送水系電気設備更新工事 1式	220
	〃	綾川浄水系綾川導水管更新工事 1式	214
	〃	東部浄水場ろ過池電気設備更新工事 1式	190
	〃	○中部浄水系丸亀本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=460m	189
	〃	○西部浄水系三野本線(旧管)送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=800m	145
	〃	○東部浄水場浄水池耐震化工事 1式	100
	〃	西部浄水場2系-2沈殿池機械設備更新工事 1式	99

ブロック名	事務所名	施 行 計 画 等	事 業 費
	府中	○西部浄水場2系-2沈殿池耐震化工事 1式	90
	〃	東部浄水系新牟礼線送水管布設工事 1式	51

(注) 工業用水道事業と合併施工 (うち工業用水道事業分 39百万円)

4. 危機管理対策

(1) ハード対策 (再掲)

(単位：百万円)

項目	31年度	内 容
地震等災害対策の推進	8,240	・ 東部浄水場の浄水施設等土木施設の耐震化を図る。 ・ 老朽化した基幹管路等の管路施設の更新・耐震化を計画的に進める。
緊急導水管路の整備	130	・ 渇水や事故等の緊急時の水融通を行うため、東部浄水場と浅野浄水場間を結ぶ緊急導水連絡管の整備を進める。

(2) ソフト対策

① 応急復旧・応急給水対策

(単位：百万円)

事項	内 容	期 間	限度額	年度別限度額	
				2019年度	2020年度
給水車整備事業	給水車 1台 (2020年度配備・東讃ブロック)	2019年度 ～ 2020年度	15	0	15

② 水質管理

危機管理面等を踏まえ、効率的な水質検査体制の検討を進める。

5. ブロック統括センター

<準備経費>

(単位：百万円)

ブロック等	設置場所	事業費	内 容	
東讃	さぬき市役所津田支所 (さぬき市津田町)	51	【営業費用】 庁舎施設改修費 初度調弁 その他	34 12 5
小豆	小豆島町 池田保健センター (小豆島町)	19	【営業費用】 初度調弁 その他 【建設改良費】 監視システム移設費	7 2 10
高松	高松市防災合同庁舎 (高松市番町)	12	【営業費用】 図面システム改修委託料 初度調弁 その他	8 2 2
中讃	新築 (丸亀市富士見町)	380	【営業費用】 水道台帳移行業務 初度調弁 その他 【建設改良費】 建築工事費 その他関連工事費 その他	34 27 9 177 127 6 2020年度：325 (債務負担行為) 総額 502 2020年度：117 (債務負担行為) 総額 244
			※用地 (丸亀市市有地) は2018年度に取得 40 (執行見込額)	
西讃	県三豊合同庁舎 (観音寺市坂本町)	50	【営業費用】 庁舎施設改修費 初度調弁 その他	22 15 13
共通	—	11	【営業費用】 ネットワーク使用料 【建設改良費】 ネットワーク整備費	6 5
合計		523	【営業費用】 【建設改良費】	198 325

6. その他

(1) 業務委託 (主なもの)

① 料金関係

(単位：百万円)

事 項	事業費 (H31)	内 容
金融機関収納集約導入業務	39	収納事務の効率化を図るため、2020年度から各金融機関が収納した料金、各種手数料を一の金融機関に集約し、当該データの処理及び企業団への受け渡しの簡素化を図る。そのためのシステム構築準備を行う。

<債務負担行為>

(単位：百万円)

事 項	内 容	期 間	限度額	年度別限度額		
				2020年度	2021年度	2022年度
検針・滞納整理等業務	ブロック統括センター設置時に窓口事務を集約するに当たり、窓口関連事務の一部である検針・滞納整理等の委託を行う。	2020年度 ～ 2022年度	2,730	910	910	910

② 運転管理関係

<債務負担行為>

(単位：百万円)

事 項	内 容	期 間	限度額	年度別限度額		
				2020年度	2021年度	2022年度
浄水場運転管理業務	機動的に動ける柔軟な組織体制を構築して、施設の効率的な管理やサービスの質の向上、危機管理体制や事業の持続性の確保を図るため、浄水場の運転管理業務について一括委託を進める。当面、12事務所の18施設を対象とし、順次拡充を図る。	2020年度 ～ 2022年度	2,189 (2,222)	730 (741)	730 (741)	729 (740)

(注) () は、工業用水道事業会計 (中部浄水場) を含めた全体の限度額

(2) 計画調査

(単位：百万円)

事 項	事業費 (H31)	内 容
基本計画等調査	40	現地調査や関係者との協議、施設の緊急点検等を踏まえて、現水道施設整備計画の課題を整理し、より合理的な計画となるよう各種調査を実施する。併せて財政収支の見通しについて精査する。

工業用水道事業会計

1. 業務量

		31年度	30年度		増減 (31年度－30年度)	
			2月補正後	当 初	2月補正後	当 初
給水事業所数 (事業所)		38	38	38	0	0
給水量	年間 (千m ³)	21,387	21,497	21,329	△ 110	58
	一日平均 (千m ³)	58.44	58.90	58.44	△ 0.46	0.00

2. 予算見積

(1) 概況

(単位：百万円)

	収 入					支 出						
	事 項	31年度	30年度		増減 (31年度－30年度)		事 項	31年度	30年度		増減 (31年度－30年度)	
			2月補正後	当 初	2月補正後比	当初比			2月補正後	当 初	2月補正後比	当初比
収益的収支	営業収益	790	795	783	△ 5	7	営業費用	729	722	726	7	3
	(うち給水収益)	(790)	(795)	(783)	(△ 5)	(7)	(うち減価償却費)	(327)	(331)	(330)	(△ 4)	(△ 3)
	営業外収益	52	35	34	17	18	営業外費用	21	59	18	△ 38	3
	(うち長期前受金戻入)	(33)	(33)	(34)	0	(△ 1)	(うち企業債利息)	(21)	(12)	(17)	(9)	(4)
							予備費	5	5	5	0	0
	計	842	830	817	12	25	計	755	786	749	△ 31	6
	収支差引	87	44	68	43	19						
資本的収支	企業債	510	844	855	△ 334	△ 345	建設改良費	642	907	1,017	△ 265	△ 375
	国庫補助金	0	10	0	△ 10	0	企業債償還金	53	52	52	1	1
							他団体借入金償還金	184	191	191	△ 7	△ 7
							予備費等	1	1	9	0	△ 8
		計	510	854	855	△ 344	△ 345	計	880	1,151	1,269	△ 271
	収支差引※1	△ 370	△ 297	△ 414	△ 73	44						

(注) 「収支差引※1」は、損益勘定留保資金等で補てん

【主な増減理由(当初予算比)】

<収益的収支>

○収入

・25百万円の増加は、消費税等還付金17百万円、消費税率引き上げに伴う影響額4百万円を見込んでいることによる。

○支出

・6百万円の増加は、除却費20百万円の増加、修繕費14百万円の減少、消費税率引き上げに伴う影響額3百万円を見込んでいることによる。

<資本的収支>

○収入

・345百万円の減少は、建設改良費が375百万円減少することに伴い企業債の借り入れが345百万円減少することによる。

○支出

・389百万円の減少は、建設改良費が375百万円減少することによる。その内訳としては、工事請負費300百万円、路面復旧費40百万円、委託料22百万円等の減少による。

・消費税率引き上げに伴う影響額12百万円を見込んでいる。

3. 主要施設整備事業

(1) 概況

(単位：百万円)

		31年度	30年度		増減(31年度－30年度)	
			2月補正後	当 初	2月補正後比	当初比
事業費	経年施設更新整備事業	614	882	977	△ 268	△ 363
	その他建設改良事業	11	11	21	0	△ 10
計		625	893	998	△ 268	△ 373
財源	企業債	510	844	855	△ 334	△ 345
	国庫補助金	0	10	0	△ 10	0
	自己財源	115	39	143	76	△ 28

(2) 施行計画 (主なもの)

①経年施設更新整備事業(50百万円以上 ○は耐震化関係)

(単位：百万円)

事務所名	施 行 計 画 等	事 業 費
府中	府中ダム ダム諸量設備及び水防無線更新工事 1式	225
〃	○(工業用水道事業補助金)中部浄水系番の州東線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ600mm L=590m	179
〃	綾川浄水場受配電設備更新工事 1式	(注) 361

(注) 水道事業と合併施工(うち水道事業分 322百万円)

②危機管理対策

○ハード対策 (再掲)

(単位：百万円)

項 目	31年度予算	内 容
地震等災害対策の推進	179	番の州東線区間における配水管路の更新・耐震化を計画的に進める。

4. その他

(1) 業務委託（主なもの）

① 運転管理関係

<債務負担行為>

(単位：百万円)

事 項	内 容	期 間	限度額	年度別限度額		
				2020年度	2021年度	2022年度
浄水場運転管理業務	水道事業と合わせて委託を行う。	2020年度 ～ 2022年度	33 (2,222)	11 (741)	11 (741)	11 (740)

(注) () は、水道事業会計を含めた全体の限度額